

ファイザー（PFE）

【セクター】 医薬品

信買

【市場】 NYSE

信売

【企業概要】

米国の医薬品大手。2019年の大衆薬事業分離に続き、2020年11月には「パイアグラ」などを含む特許切れ医薬品を手がける「アップジョン事業部門」を分離し、後発医薬品（ジェネリック医薬品）大手のマイランとの統合手続きが完了しました。これによりファイザーは新薬・ワクチン事業に集中する企業となりました。2022年に偏頭痛治療薬のバイオヘブン、血液疾患治療薬のグローバルブラッドを取得、2023年12月にはがん治療薬のシーゼンを430億ドルで買収完了しています。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
23.12期	59,554	7,005	1.22	1.65	15.8	2.3	39.4
24.12期	63,627	13,097	2.30	1.69	15.6	9.1	41.5
25.12期（予）	62,838	16,919	2.95	1.72	16.1	18.5	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

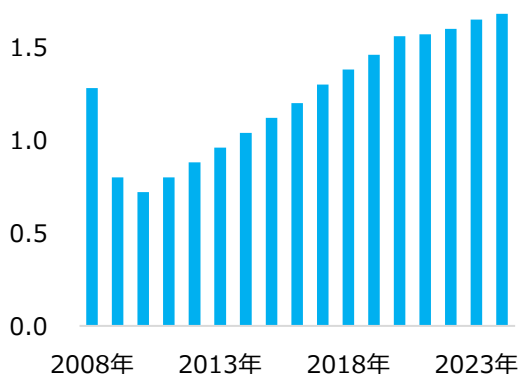
【主要指標】

主なバイオ医薬品の売上高（2024年12月期、百万ドル）

医薬品	効能	売上高
エリキュース	血栓塞栓症治療薬	7,366
プレバナー関連	肺炎球菌ワクチン	6,411
パキロビット	新型コロナ治療薬	5,716
ピンダケル関連	TTR型アミロイドーシス治療薬	5,451
コミナリー	新型コロナワクチン	5,353
イブランス	乳がん治療薬	4,367
イクスタンジー	前立腺がん治療薬	2,039

（出所）会社資料よりSBI証券作成

年間配当額の推移（1株当たり、ドル）



（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

【会社の見方】

大衆薬を手がける部門や特許切れ医薬品を手がける部門を分離して、バイオ医薬品にフォーカスした医薬品メーカーに転換しました。開発後期にある新薬候補のポートフォリオは過去数十年の中でも良好とされていますが、第3相試験の重要な結果は、2025年よりは2026年、2027年に発表されるものが多いと見込まれており、端境期に入っている形です。新型コロナ関連の巨額売上で得たキャッシュを企業買収に投じることで成長できる体制を構築しようとしています。2023年、2024年と株式市場の期待を下回る四半期決算が多くなりました。結果を出して市場の信頼を回復する必要があるようです。

【見通し・注目点】

1-3月期決算は、新型コロナ治療薬「パキロビット」の減少で売上は前年同期比8%減、調整後EPS（企業買収に伴うのれんの償却などを除いたベース）はコスト削減策が効いて同12%増でした。主力製品では、「エリキュース」が予想を下回ったものの、「ピンダケル関連」「イブランス」が市場予想を上回りました。通期の調整後EPSガイダンスは2.80～3.00ドルで維持されましたが、1-3月期に市場予想を38%も上回ったことを考慮すると保守的になっている可能性があります。今後の関税・貿易政策の変更に伴う潜在的な影響は織り込まないとコメントしました。

本レポートに関するご注意事項

- ・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号、商品先物取引業者
 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会